

実務実習オリエンテーション

【研修の目的】

地域包括ケアシステムに基づいた、多職種との連携に必要な知識を充実し、

多職種・行政との連携について理解し
具体的な「対応力の向上」を目的とする。

【到達目標】

地域の方々やその家族の「身近な健康相談相手」となり
生活支援能力を発揮できる薬剤師になる。

本日の内容

- ・ 薬剤師が在宅医療に関わることの意義
- ・ 介護の現場・生活の視点
- ・ 実際の業務の流れとケーススタディ
(実習例題)
- ・ グループワーク
- ・ グループ発表
- ・ ポリファーマシーとプレアボイド
- ・ まとめ

薬剤師が在宅医療に係ることの意義

既に薬局実習で
学ばれてると思いますが・・・

患者が病院や薬局に来てくれる普通の医療と

患者が自宅から動けない在宅は

根本的に違うことが多々あります。

今日の講演を受ける前に

知っておくべき「キーワード」を

心に留めてください

2022/09/22

一般社団法人 川崎市薬剤師会

在宅薬剤師に必要なこと

多職種との「コミュカ」

薬以外でQOL向上

2022/09/22

一般社団法人 川崎市薬剤師会

結論からいうと、薬で治るのは難しい患者が多すぎる！

薬剤師にとっての武器「くすり」が役に立たない患者が在宅医療を受けている方に非常に多い。

アルツハイマーの薬は現在2種。だが効果は非常に限定的。つまり、薬では治らない可能性が大

がん終末医療・外科的器質的欠損で薬が効かない事例・老衰で薬が効かないなど・・・

薬剤師の武器「薬」を捨て、そのうえで患者のQOLを高める必要がある。

薬頭 から 介護頭 への転換

そこで、「薬剤師は薬のプロ」から頭を転換して、

「薬を使えない場合に薬剤師はどうか？」

を考える必要がある。

「くすりあたま → かいごあたま」

これが本日のキーワードになります。

これを念頭に置いて本日の講義を受けていただければ
まったく違った新たな視点が見つかると思います。

薬剤師が在宅医療に係ることの意義

川崎市薬剤師会介護支援委員会

- ✓ 体が不自由で薬局に行けない…
- ✓ 複数の薬の飲み合わせが心配…
- ✓ 薬がゴチャゴチャになった…
- ✓ 自宅まで届けてほしい…
- ✓ 薬の飲み方が分からない…



平均寿命と健康寿命との差
男性約10年、女性13年
多くの人が、支援や介護を受けている。

高齢者は、複数の医療機関を受診し、
多くの医薬品を服用し、服薬自体が
複雑になっていることが多い。

薬剤師が在宅医療に参加することで、
家族や周りの方々の薬に関する負担を
減らし、患者のQOLや治療効果を高め
ることができる。

令和6年3月24日

薬剤師が在宅介護を支援します



薬剤師は、地域の医療・介護の
専門家とチームを組んで
在宅医療に取り組んでいます

在宅医療とは

- 患者さんの自宅に訪問して行う医療行為
 - ①通院が困難な患者さんが継続医療を希望するとき
 - ②治癒が困難な場合で住み慣れた家で治療継続を希望するとき
- 先端医療の「治す医療」とは対極

在宅医療の対象者

- ・ 日常生活の行動性の低下した高齢者
(いわゆる寝たきり老人)
- ・ 神経難病患者や外傷後遺症患者などの
小児や若年の障害者
- ・ 悪性疾患の末期患者

長い付き合いになることが多く、家族の負担も大きいのでレスパイト（介護疲れ）が多い。

在宅医療を行うために

医療保険 1961年皆保険

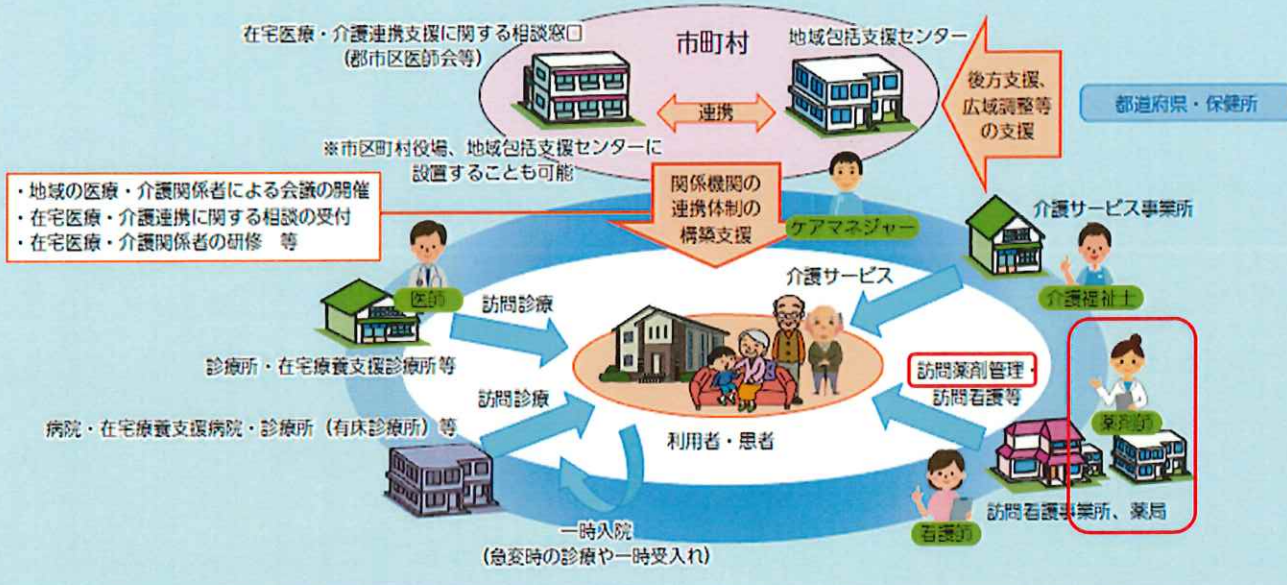
医療を受ける際に利用する保険

介護保険 2000年～

急速に進む少子高齢化に伴う高齢者の介護問題
解決の手段としてスタートした保険法です。
通常40歳から保険料の支払いが開始されます。

- ・ 薬については医療保険
- ・ 訪問サービスについては介護保険

医療と介護の連携で支える在宅医療のイメージ



(「平成28年版厚生労働白書」より一部改編)

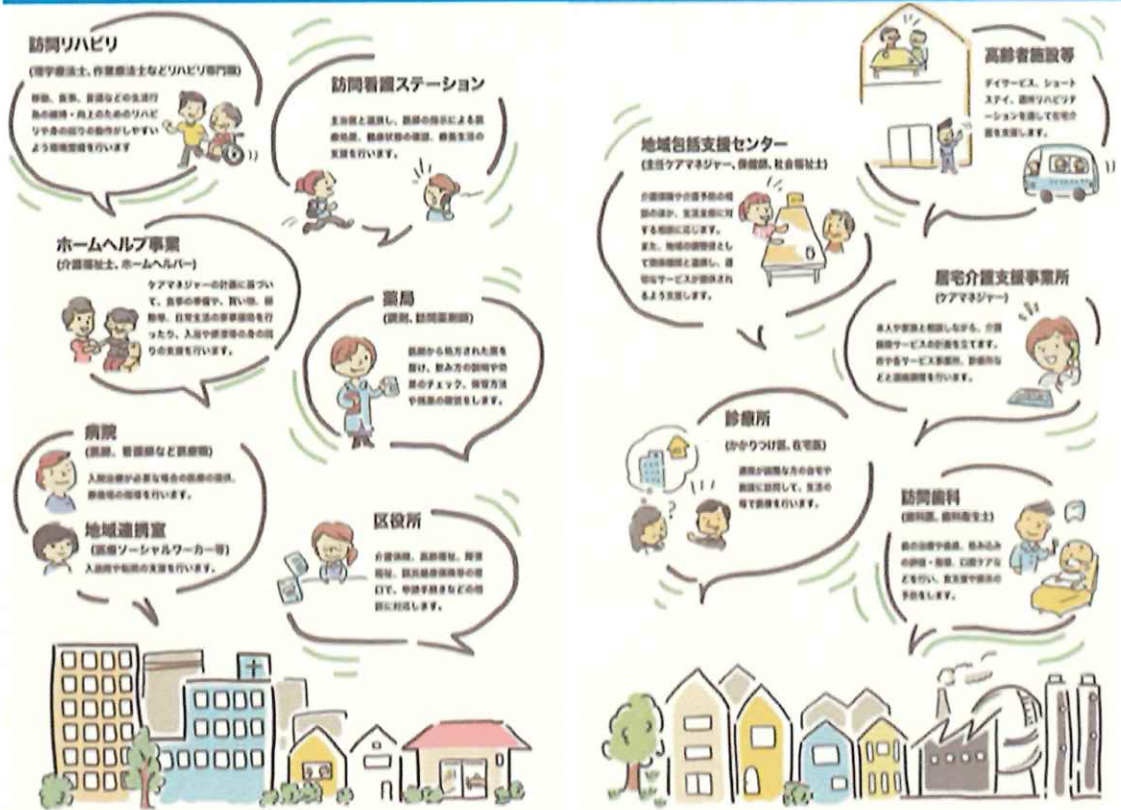


在宅医療・介護のイメージ



地域を病院に例えると・・・
 自宅は病室、道路は廊下です。病院のように、医師や看護師、歯科医師、薬剤師、ケアマネジャーなどの専門職が道路(廊下)を通して自宅(病室)に伺って治療や処置、相談を行います。多職種・多機関の連携が整うと、地域でも必要な医療や介護を受けながら、自宅で生活できるようになります。

在宅療養を支える機関



2022/09/22

一般社団法人川崎市薬剤師会

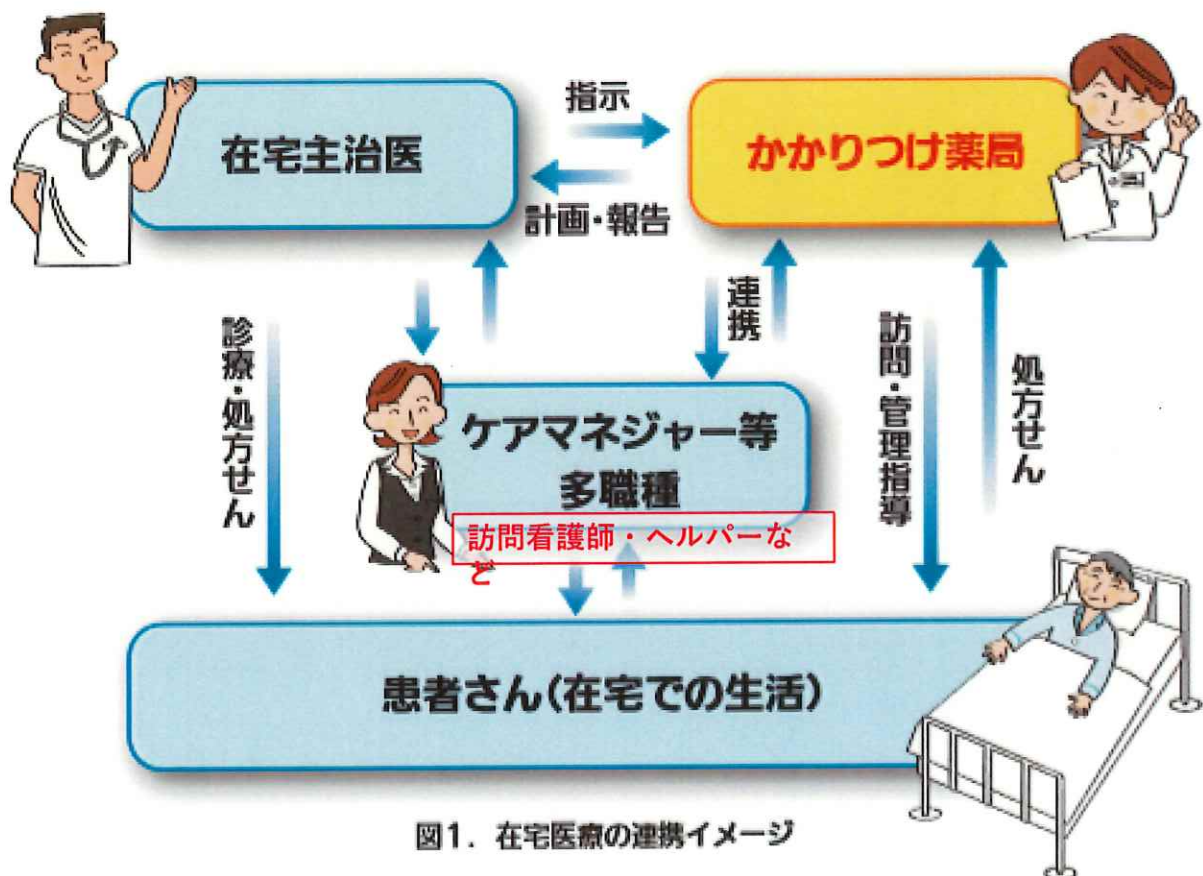


図1. 在宅医療の連携イメージ

薬剤師の在宅訪問により見つかった問題点

- ① 薬剤の保管状況
- ② 薬剤の重複
- ③ 併用禁忌の薬剤
- ④ 薬剤の飲み忘れ
- ⑤ 飲みにくさによる未服用
- ⑥ 薬剤の飲み過ぎ
- ⑦ 処方内容と食習慣の食い違い
- ⑧ 副作用の発症
- ⑨ 服薬についての理解不足
- ⑩ その他



日本薬剤師会「後期高齢者の服薬における問題と薬剤師の在宅患者訪問薬剤管理指導ならびに居宅療養管理指導の効果に関する調査研究」より

在宅医療に携わる薬剤師 の主な役割

患者の家への医薬品・衛生材料の供給
患者の状態に応じた調剤(一包化、簡易懸濁法、無菌製剤等)
薬剤服用歴管理(薬の飲み合わせの等の確認)
服薬指導・支援
服薬状況と副作用等のモニタリング
残薬の管理
医療用麻薬の管理(廃棄含む)
在宅担当医への処方提案等
ケアマネジャー等の医療福祉関係者との連携・情報共有

・訪問看護師
・ヘルパー
・クリニックの事務スタッフ

在宅患者への最適かつ効果的で
安全・安心な薬物療法の提供

川崎市在宅療養推進協議会

平成25年設立

目的:在宅医療関連団体の代表者からなる協議会を組織し、**多職種による連携強化**、在宅療養患者に対する一体的な**支援体制の構築**に向けた協議を行う。

参加団体:医師会、歯科医師会、薬剤師会、看護協会、介護支援専門員連絡会、MSW(医療社会事業協会)、地域包括支援センター、行政(医療政策推進室、地域包括ケア推進室)

介護の現場・生活の視点

- 薬局店頭のお客様と自宅の患者さんは違う人？
- 介護の現場では医療と言うより、生活が中心
- 生活から見た医療→療養
- 入院生活と在宅の違い
- 介護職との連携で視点の違いを学ぶ

まとめ

在宅で療養される患者は今後も増加。
薬剤師も積極的に在宅医療へ参画を。

医療を含め住まい・介護・予防・生活支援が一体的に
提供される地域包括ケアシステムの構築の一翼を
薬剤師が担う

地域における多職種連携に薬剤師も必要とされている。
～退院時や在宅でのカンファレンス参加も重要～

薬剤師による在宅医療を推進するため、薬剤師法、
医薬品医療機器法、医療法等の関連制度も
整備されてきている

居宅療養管理指導

実際の業務の流れと

ケーススタディ（実習例題）

川崎市介護支援委員
宇井敬

在宅訪問の手順

- ①「指定居宅療養管理指導事業所」重要事項に関する規定を
作成 (運用規定、身分証明書)
- ②訪問主治医からの指示確認
(疾病・状態・居宅療養管理指導の指示など)
- ③患者・家族などの情報確認
(住所・連絡方法・訪問時間・保険証等)
- ④服用に関する情報確認
(粉碎、一包化、紹介状記載薬剤と残薬有無)
- ⑤薬学的管理計画作成 (月一回見直し・評価)
- ⑥関係各所へ連絡 (ケアマネジャーへの報告など)

患者宅訪問

- 自己紹介／身分証明書提示
- 運用規定、重要事項説明し同意を得る
- 契約書交わす
- 各保険証確認
- 担当ケアマネージャ確認
- 薬の説明、残薬確認、薬剤管理指導業務
- 次回訪問日確認、
- 会計方法 (訪問毎／月1回希望確認、その他)
- 本人の希望確認

持ち物

- 服装（清潔な格好・名札・名刺）
- 文具（鋏・マジック・糊・メモ帳・テープ）
- お薬手帳・連携手帳・集金袋・領収証・印
- マスク・清浄綿・ポアテープ
- 携帯・カメラ・医薬辞典・
- 契約書・薬歴関係書類
- 血圧計、パルスオキシメーター
- 衛生材料カタログ

2022/09/22

一般社団法人 川崎市薬剤師会

確認事項

- 調剤方法検討
（本人の状態・家族・ヘルパー他管理者確認）
- PTP・薬袋作成方法
（用法毎、服用時点毎）
- 一包化
（連続/繰り返し、服用回数は？）
基本
（散剤＋錠剤、別々？、）
相互作用
（散剤付一包化、一包化不可？）

他、生活状況や患者家族の意向なども含め
退院時ケアカンファレンスや担当者会議などに参加し
情報収集、多職種連携を行う。

2022/09/22

一般社団法人 川崎市薬剤師会

個々の患者の能力に応じた薬の管理方法の実例



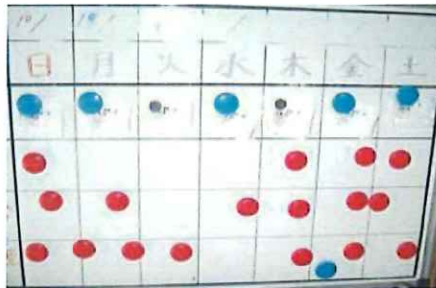
一包化

※ポイント

患者の残存能力を考慮すること。
過剰な服薬支援は能力を落とす
場合もある。



ティッシュ箱に仕切りを入れて手製のビルケース作成



ホワイトボードと磁石



投薬カレンダー

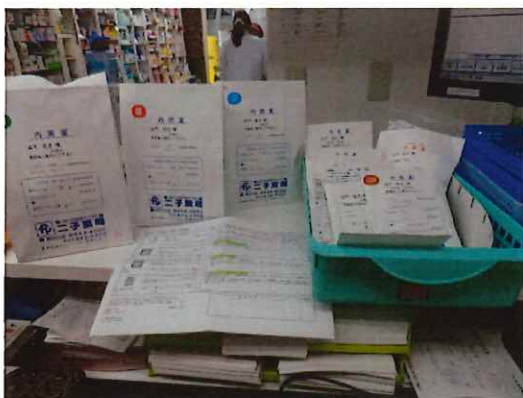
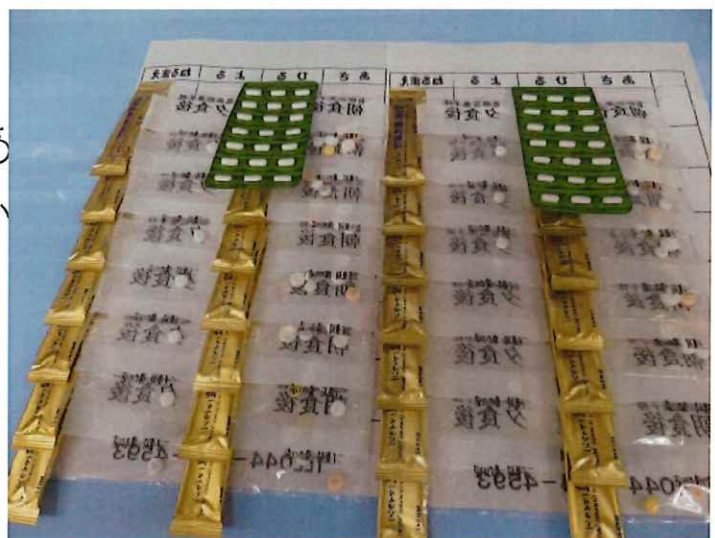
出典) 日本薬剤師会 在宅服薬支援マニュアルより抜粋

薬の服薬援助・残薬整理

飲まないわけ

飲み忘れる

飲むと嫌なことがある
飲み込みができない



訪問後

- 主治医への薬剤管理指導報告書
- 訪問薬剤管理指導・
居宅療養管理指導情報提供書の作成
- ケアマネージャ、他サービス担当者へ連絡
- 薬歴簿記入

2022/09/22

一般社団法人 川崎市薬剤師会

報告書作成

- ① ドクターに対して
- ② ケアマネに対して
- ③ 入浴サービス業者など多職種に対して

2022/09/22

一般社団法人 川崎市薬剤師会

居宅療養管理指導終了

- 以上にて一人の患者様の
居宅療養管理指導が終了となります。

2022/09/22

一般社団法人 川崎市薬剤師会

ケーススタディ

川崎太郎 81歳男性

N診療所MSWのF様より

痛みを訴えている患者さんの在宅依頼が有りました。

セレコキシブ錠 100mg 2錠

分2 朝夕食後7日分

合わせて、、、

2022/09/22

一般社団法人 川崎市薬剤師会

状況

薬歴： 不明 既往歴： 不明

併用薬： 不明 主治医： 不明

尚且つ クリニックのソーシャルワーカー（MSW）より

「多分担当ケアマネージャ本日連絡つかないと思います。」
との事。

2022/09/22

一般社団法人 川崎市薬剤師会

状況

生活環境：アパート1階、外出には介助が必要、室内は伝え歩き、横になっていると気持ち悪いのが治るので一日中ベット上で過ごしている。

家族状況：独居 一人暮らし

2022/09/22

一般社団法人 川崎市薬剤師会

GW① グループワーク

- さあ、急に在宅訪問依頼がありました。
電話連絡してこれから在宅に向かいます。
- 訪問時に必要な事など考えてみましょう。
- 何から確認？ どんな事聞く？ まず何からする？

2022/09/22

一般社団法人 川崎市薬剤師会

GW① 確認事項

何から確認？ どんな事聞く？

- 生活状況など分からない中、まずは確認事項なども含め

まず何をしたらいいかを考えてみましょう。

2022/09/22

一般社団法人 川崎市薬剤師会

GW① 訪問して分かった状況

- ケアマネジャー 濃厚接触者の為、自宅待機。
- **本人もコロナ感染者陽性にて入院。** 体調が良くなり自宅に
- ドクターも併用薬把握できておらず。訪問開始
- 家には薬がいっぱい残っている事
- 本人、中耳炎で治療中（聞こえづらい）電話での会話不可

2022/09/22

一般社団法人 川崎市薬剤師会

GW① 訪問時必要な事

- 訪問マナー挨拶、敬語、身だしなみ、所作。
- **まず第一に本人の希望確認！** 状態把握。現状確認。
服用OK/不可 etc
- 保険証確認。介護者、CM、Ns、MSW、Dr等お名前連絡先
- お薬情報確認。お手帳。実物残薬。期限使用可/不可
- 衛生材料足りている / 不足? etc..

2022/09/22

一般社団法人 川崎市薬剤師会

併用薬

K病院K医師

リスペリドン口腔崩壊錠 1 mg	1 錠	
ニトラゼパム錠 10mg	1 錠	
トリアゾラム錠 0.25mg	1 錠	
トリアゾラム錠 0.125mg	1 錠	
ロゼレム錠 8mg	1 錠	
	分1 就寝前	30日分
アミティーザカプセル 24 μ g	2C	
	分2 朝夕食後	30日分
センノシド 12mg 「YD」	4錠	
	分1 就寝前	30日分
ピコスルファートNa	10ml	

(一包化)

2022/09/22

一般社団法人 川崎市薬剤師会

併用薬

M病院M医師：

フルスルチアミン錠 25mg	3錠/分3	毎食後	14日分
パルモディア錠 0.1mg	2錠/分1	朝夕食後	14日分
ジャヌビア錠 50mg	1錠/分1	朝食後	14日分
テルミサルタン 40mg	1錠/分1	朝食後	14日分

HクリニックH医師：

ネキシウム 20mg	1錠/分1	朝食後	14日分
イトプリド 50mg	3錠/分3	毎食前	14日分
カリジノゲナーゼ 50単位	3錠/分3	毎食後	14日分
センノシド 12mg	2錠/分1	就寝前	14日分

2022/09/22

一般社団法人 川崎市薬剤師会

併用薬

K病院 J医師
タリビット点耳液

N診療所N医師

セレコシシブ錠 100mg 2錠/分2 朝夕食後 14日分

その他外用処方薬等あり

2022/09/22

一般社団法人 川崎市薬剤師会

併用薬

- ハイアラージンローション
 - ハイアラージンゲル
 - タリビット点耳
 - 白色ワセリン
 - アズノール軟膏
 - プロメタゾン軟膏
 - デキサメタゾン軟膏
 - スピラゾン軟膏
 - スピラゾンクリーム
 - ヘパリン類似物質
 - アセチロール
- ピコスルファート
- ゲンタシン軟膏

2022/09/22

一般社団法人 川崎市薬剤師会

ケアマネージャと連絡復帰

- お薬手帳確認。サマリー連絡あり。疾患状況確認出来ました。

2022/09/22

一般社団法人 川崎市薬剤師会

担当者会議開催連絡あり

患者入院時状況：新型コロナ陽性にて救急搬送で入院、重度の倦怠感と呼吸困難を繰り返されていました。疼痛も悪化していましたが安定し、必要な治療を行い、全身状態を観察しておりました。

排便コントロール良好な為、自宅退院。

すぐに疲れる。横になりたい。ベット上での生活。

ADL

食事：立ったり座ったりすると気持ち悪くなる、水分摂取もしたくない。

時間はかかりますが飲み込みにむせ等ありません。。

排泄：トイレまでの移動はゆっくりですが可能

歩行：可能ですが転倒の危険あります。

2022/09/22

一般社団法人 川崎市薬剤師会

(ケアマネージャー；Iさん) ；

本日はお忙しい中、関係機関の皆様にお集まり頂き、ありがとうございます。これより川崎太郎様の担当者会議を開催したいと思います。まずは自己紹介からはじめます皆様お願いします。私はS居宅介護支援所のケアマネージャーのIです。

それでは、まず現在の患者様の状況について情報共有を行いたいと思います。

2022/09/22

一般社団法人 川崎市薬剤師会

(病院担当医紹介状) ；

川崎太郎様は新型コロナウイルス陽性にて救急搬送で入院され、重度の倦怠感と嘔吐を繰り返されておりました。疼痛も悪化していましたが必要な治療を行い、全身状態を観察しておりました。排便コントロールも良好なため、自宅退院の準備が出来次第退院で良いと考えます。在宅でも引き続きの加療が必要な状況です。

(本人訴え) ；立ったり座ったりすると気持ち悪くなる。疲れる。横になりたいと強く思う。嘔吐はしない。

2022/09/22

一般社団法人 川崎市薬剤師会

理学療法士：Cさん

- ベッド上での動きについて評価しています。端座位まで自力で取れますが、その日の体調によってできないこともあり、食事でもベッドのギャッチアップで食べることが多いです。調子が悪い時は、基本トイレまでは時間がかかりますが歩行可能です。歩行不安定なためベッド周りが行動範囲となっております。
- まずは自宅内で、血圧測定しながら無理なく初めて行く予定です。

2022/09/22

一般社団法人 川崎市薬剤師会

N診療所：Fさん（MSW）

- 家庭構成ですが、独居。妹さんが千葉県にお住まいです。。
- 収入的には年金も受給していますがギリギリの状況です。
- リハの導入し室内での転倒改善を図りたいと考えています。
- 一週間に一回、訪問診療で内服の継続と状態変化の見極めを行っていきます。訪問介護や、薬局またケアマネージャーからの情報収集を行い、体調管理を行っていきます。日常生活を見る中で気になることや迷うことがあったら、いつでも連絡ください。

2022/09/22

一般社団法人 川崎市薬剤師会

S地域包括支援センター：Kさん

- ケアマネージャーの後方支援として、ご相談頂ければ、一緒に考えるように対応しています。

2022/09/22

一般社団法人 川崎市薬剤師会

P訪問介護ステーション：Tさん（Ns）

- 週2回の訪問で、バイタルチェックと排泄や食事、飲水量をチェックして報告します。
- 褥瘡があるので交換など処置対応していきます。
- また、身体以外に精神的なところについても悩みを傾聴しながらフォローしていきます。

2022/09/22

一般社団法人 川崎市薬剤師会

Q居宅介護支援事業所：Hさん

- 排泄介助や昼間の食事の介助、ベット周りの清潔保持と清拭で訪問介護を導入します。福祉用具でベットと車椅子のレンタル、週1回の入浴サービスを継続していきます。サービス計画書と利用日程は皆様の都合を聞いて調整します。

2022/09/22

一般社団法人 川崎市薬剤師会

妹：〇〇さん

- 他県に住んでいる為、頻繁の自宅訪問はむすかしいです。
- 急に容態が変わるようなことがあれば声をかけてください。

2022/09/22

一般社団法人 川崎市薬剤師会

GW②グループワーク

◇担当者会議参加：

どんなことをお話しし

確認、連携を取りましょうか？

グループワーク②

◇川崎太郎様：

課題（問題点）を考えてみましょう？

- 医療的な問題、 生活的な問題、など
- 目標設定は？：薬学的計画も含めを設定

GW3 報告書作成

報告書を書いてみましょう。

誰に、 何を伝える？

2022/09/22

一般社団法人 川崎市薬剤師会

居宅療養管理指導 報告書

施設名 _____

住所： TEL044- _____ Fax044- _____

： _____ 様

令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日

住所 _____

薬局名 _____

電話 () _____

(FAX) () _____

保険薬剤師氏名 _____ 印

患者氏名 _____
性別 (女) 生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日 生
住 所 川崎区 _____
電話 番 号 044- _____

処方せん交付日 令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日	居宅療養管理指導 _____ /
● 処方薬剤の服薬状況 (コンプライアンス) に関する情報	
● 併用薬剤 (一般の医薬品を含む。) の有無	
● 患者の訴え (アレルギー、副作用と思われる症状等) に関する情報	
● 症状等に関する家族、介護者等からの情報	
● その他 特記すべき事項 (薬剤保管状況等)	

2022/09/22

一般社団法人 川崎市薬剤師会